

ID: 124

担当部署: 総合政策部 スポーツ・合宿推進課係

<b>処分の概要</b>	使用料の減免
<b>例規名根拠条項</b>	名寄市B & G海洋センター条例 第16条第2項において読み替える場合の第14条
<b>例規番号</b>	平成18年条例第105号

**【根拠条文】**

(利用料金等の減免)

第14条 指定管理者は、規則で定める事由があるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。なお、利用料金を免除する場合は、暖房料も免除とする。

**【基準】**

根拠条文及び名寄市B & G海洋センター条例施行規則第7条の規定による。

(利用料金等の減免)

第7条 条例第14条の規定による利用料金及び暖房料の減免基準は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 体育館等の減免基準は、別表第1のとおりとする。
  - (2) プールの減免基準は、別表第2のとおりとする。
- 2 前項の規定により利用料金及び暖房料の減免を受けようとする者は、B & G海洋センター利用料等減免申請書（別記様式第8号）を指定管理者に提出しなければならない。

別表第1（第7条関係）

利用区分	減免内容
(1) 市又は教育委員会が主催又は共催する事業で利用する場合	免除
(2) 学校教育関係団体、社会教育関係団体、社会福祉関係団体、その他行政の補完的な役割を果たしている公益的な団体が、その団体の目的のために利用する場合	5割減額
(3) 半数以上が市内在住の障がい者を有する者で構成する団体	免除
(4) 半数以上が市内在住の65歳以上の者で構成する団体	5割減額
(5) その他指定管理者が特に必要と認めた場合	5割減額又は免除

備考

- 1 利用料金を免除する場合は、暖房料も免除する。
- 2 前号に掲げる場合を除き、暖房料は減免の対象としない。
- 3 申請者が本市以外のもの及び営利を目的とした利用については、減免の対象としない。

別表第2（第7条関係）

利用区分	減免内容
(1) 市又は教育委員会が主催又は共催する事業で利用する場合	免除
(2) 市内の小学校、中学校、高等学校又は児童福祉施設が授業等で利用する場合	
(3) 市内の水泳少年団等が定期的な活動で利用する場合	
(4) 学校教育関係団体、社会教育関係団体、社会福祉関係団体、その他行政の補完的な役割を果たしている公益的な団体が、その団体の目的のために利用する場合	5割減額
(5) 半数以上が市内在住の障がい者を有する者で構成する団体	免除

(6) 半数以上が市内在住の 65 歳以上の者で構成する団体	5 割減額		
(7) その他指定管理者が特に必要と認めた場合	5 割減額又は免除		
備考			
<p>1 利用料金を免除する場合は、暖房料も免除する。</p> <p>2 前号に掲げる場合を除き、暖房料は減免の対象としない。</p> <p>3 申請者が本市以外のもの及び営利を目的とした利用については、減免の対象としない。</p>			
<b>標準処理期間</b>	3日		
<b>備考</b>			
<b>設定年月日</b>	平成 28 年 8 月 15 日	<b>最終変更年月日</b>	令和 4 年 7 月 29 日